



季刊



↑最新情報は
こちらから！

KIDS お城ニュース

第6号

令和3年3月発行

お問合せ先

島原城築城 400 年記念事業実行委員会

(島原市しまばら観光おもてなし課内)

0957-63-1111 (内線 216)



松倉重政の墓（江東寺）

注目情報！

令和2年度「島原みらいキャンパス」は、テレビ講座で実施し、令和3年1月中旬から2月上旬に地元ケーブルテレビ2社により放送を行いました。放送した番組については、今後、市内小中学校、図書館等を対象に番組データを保存したDVD等を配付予定です。

島原城の記録を後世に
伝承するため、島原城や城
下町の「古写真や絵図」を
探しています。



■募集期間 令和6年3月31日まで

■応募・問い合わせ先

島原城築城 400 年記念事業実行委員会

なかほりまち こうとうじしまばらじょう
中堀町にある江東寺には、島原城を
つくまつくらしげまさ ぼちしまばら
造った松倉重政の墓地があります。島原
たいへん なが のち はっけん もともと
大変で流されて後に発見された元々の
ぼせき ぶんせい さいけん
墓石と 1828 年(文政11)に再建された
ぼせき たまつくらしげまさ
墓石が建っています。しかし、松倉重政
はか 「おやま」 げんざい こやまちょう
の墓はもともと小山(現在の小山町)にあ
ったそうです。わたし みぢか いがい
私たちの身近で、意外な
ばしよ しまばらじょう
場所に島原城にまつわるものがあるんで
すね。

しまばらじょうしゅうへん むでんちゅうか 島原城周辺の無電柱化がスタート！

むでんちゅうか せんせん でんわせん ちちゅう う どうろ でんちゅう うつく けいかん つく
無電柱化とは、電線や電話線などを地中に埋めるなどして、道路から電柱をなくすことで、美しい景観を作ることです。また、
むでんちゅうか だい き ぼさいがい お でんちゅう たお つうこうふのう ふせ
無電柱化は、大規模災害が起きたときに、電柱が倒れて通行不能になることを防ぐこともできるというメリットがあります。

しまばらじょうちくじょう ねんきねんじぎょう さいしゅうねんど ねんど
島原城築城400年記念事業の最終年度となる2024年度（令和6）

かんせい めざ しまばらじょうしゅうへん むでんちゅうか はず しまばらえき しまばら
の完成を目指し、島原城周辺の無電柱化が始まりました。島原駅から島原
じょうほりばた ていじろ こうさてん や おびょういんまえ しまばらとしよかんまえ とお きゅう
城堀端の丁字路交差点、そこから八尾病院前、島原図書館前を通過して九
しゅうでんりよく しまばらえいぎょうしよまえ むでんちゅうか 区かん
州電力(株)島原営業所前までの540メートルが無電柱化の区間です。また、
むでんちゅうか かつ ふく ぼどう せいび けいかく
無電柱化だけでなく、バリアフリー化を含む歩道の整備も計画されています。
すでに、ていじろ こうさてん や おびょういんまえ でんちゅう てつきよ
すでに、丁字路交差点から八尾病院前までの電柱は撤去されていて、これ
からでんちゅう えどじだい ような うつく ふうけい つく
から電柱のない江戸時代のような美しい風景が作られていきます。



電線の地中化で参勤交代が行われていた街並みに

『島原市ふるさと納税リーフレット』より

しかしながら、むでんちゅうか おこな き つ
無電柱化を行うためには、気を付けなければならないことも
あります。むでんちゅうか おこな ぼしよ しまばらじょうあと いせき しゅう
無電柱化を行っている場所は、「島原城跡」という遺跡であり、周
ち まいごうぶんかざいほうごうち いせきがあることが知られている土地 と呼ばれている場所です。地面の下には、昔の建物などの跡
（遺構）が残っていたり、昔の生活道具など（遺物）が埋まっていたりする可能性があります。そのため、工事などで地面を掘
ってしまえば、その大切な遺構や遺物を壊してしまうかもしれません。そのような地面の下に埋まった大切な文化財を守るために、
しゅうち まいごうぶんかざいほうごうち こうじ おこな ぼあい とどけで おこな ぼあい こうじ こわ いこう いぶつ きろく
周知の埋蔵文化財包蔵地で工事を行う場合は、届出を行い、場合によっては、工事で壊れてしまう遺構や遺物を記録して
ほぞん はつかつちようさ おこな ひつよう しまばらじょうしゅうへん むでんちゅうか ちか いせき まち こうじ すず
保存するため、発掘調査を行う必要があります。島原城周辺の無電柱化についても、地下の遺跡を守りながら、工事が進めら
れています。

しまばらし しまばらし しょ しゅうち まいごうぶんかざいほうごうち
なお、島原市には、およそ100か所の周知の埋蔵文化財包蔵地があります。
もしかしら、あなたの家も遺跡の上に建っているかもしれませんよ。遺跡地図
(<https://iseki.news.ed.jp/iseki/controller/iseki.php>) で調べてみま
しょう！



↑遺跡地図



↑遺跡について

しまばら

島原いろはカルタ



とお くに こうへい
遠い国 「ヤマタイ」さがした 康平さん

みやざきこうへい ひみこ おさ やまたいこく
宮崎康平は、卑弥呼が治めたという邪馬台国をテーマにした『まぼろしの邪馬台国』を
ふうふ きょうどうさぎょう しっぴつ しまばらてつどう やくいん つと しまばら こもりうた つく
夫婦の共同作業で執筆した。島原鉄道の役員を勤め、「島原の子守唄」も作った。

出典：榊原武之「郷土史入門 島原いろはカルタ」さかきばら郷土資料館

絵札：絵・松尾卓次、発行・森岳商店街